

この使用説明書をよく読んでから使用してください

酵素キャリブレーター「カイノス」

【製造番号】 : 135

【使用期限】 : 2013.08

**
* 【表示値】

酵素名	試薬名	表示値	不確かさ		標準物質 (供給機関)
AST	アクアオート カイノス GOT-J 試薬	171 IU/L	±4.7 IU/L	±2.7%	JCCLS CRM-001 (ReCCS)
ALT	アクアオート カイノス GPT-J 試薬	168 IU/L	±4.1 IU/L	±2.4%	
ALP	アクアオート カイノス ALP-J 試薬	440 IU/L	±13.5 IU/L	±3.1%	
CK	アクアオート カイノス CK-II 試薬	451 IU/L	±11.2 IU/L	±2.5%	
LD	アクアオート カイノス LDH-J 試薬	430 IU/L	±8.2 IU/L	±1.9%	
γ-GTP	アクアオート カイノス γ-GTP-II 試薬	154 IU/L	±5.3 IU/L	±3.4%	
AMY	アクアオート カイノス AMY-G ₃ 試薬	346 IU/L	±9.1 IU/L	±2.6%	

** 【使用目的】

酵素活性測定試薬の標準液

- 1) AST (アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ)
- 2) ALT (アラニンアミノトランスフェラーゼ)
- 3) ALP (アルカリ性フォスファターゼ)
- 4) CK (クレアチンキナーゼ)
- 5) LD (尿酸脱水素酵素)
- 6) γ-GTP (ガンマーグルタミルトランスフェラーゼ)
- 7) AMY (アミラーゼ)

【特徴】

- 1) 常用酵素標準物質: JSCC常用酵素 (JCCLS CRM-001) を用いて検定してあります。
- 2) ヒト型酵素を使用しており、ウシ血清アルブミン (BSA) をベースにしています。

【試薬の調製方法】

- 1) 本製品に精製水 (水温15~25℃) を3 mL加え、緩やかに転倒混和して完全に溶解してください。
- 2) 溶解後は密栓して2~10℃の冷暗所に保存し、24時間以内に使用してください。

【使用上又は取扱い上の注意】

- 1) 本製品については、HBs抗原、HIV抗体 (HIV-1、HIV-2)、HTLV-1抗体及びHCV抗体が陰性であることを確認しております。しかし、現時点ではどのような試験法を用いてもヒト感染ウイルスの存在を否定することは不可能です。従って、検体と同様、感染の危険性があるものとして取扱いには十分注意してください。
- 2) 検体や本製品に接触した器具等についても、感染の危険性のあるものとして取扱ってください。

【貯蔵方法】

貯蔵方法 : -20℃ 遮光保存
(使用期限は箱ラベルに表示)

【包装単位】

製品名	管理コード	包装
酵素キャリブレーター「カイノス」	CR-7100	3 mL用× 4

【問い合わせ先】

株式会社カイノス 学術部
〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-18
☎ 03 (3816) 4480 FAX 03 (3816) 6544

製造販売元


 株式会社カイノス

〒113-0033 東京都文京区本郷2-38-18 ☎ 03 (3816) 4485